

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	診療内容及び薬剤使用状況調査	事業開始年度	—			作成責任者
担当部局庁	保険局	担当課室	医療課			鈴木 康裕
会計区分	一般会計	上位政策	医療保険制度の推進に必要な経費			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	健康保険法(大正14年法律第70号)第76条、第77条	関係する計画、通知等	「経済財政改革の基本方針2008」平成20年6月閣議決定 「経済財政改革の基本方針2009」平成21年6月閣議決定 「革新的医薬品・医療機器創出のための5か年戦略」平成19年4月 内閣府、文部科学省、厚生労働省、経済産業省			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	政府決定等において、薬価制度上の革新的医薬品の適切な評価や後発医薬品の使用促進が重要課題として挙げられていることから、これらの施策の推進を図る必要があり、諸外国の医薬品に係る制度改革の実態・取り組みを把握し、我が国の今後の薬剤使用の一層の適正化に向けた価格システム、薬局・薬剤師の役割、その評価のあり方等の検討・考察を行うとともに、後発医薬品使用促進にかかる検討を的確に行うための基礎資料を収集する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	医薬品の価格決定システムや後発医薬品の使用促進策等、我が国の薬剤給付のあり方の検討に必要な調査項目について、文献調査を行うとともに、欧米4か国に調査団を派遣し、各国の薬局、薬剤師会、保険担当部門、医療機関、製薬団体等を訪問し、実地調査を行う。					
実施状況	平成21年度においては、入札により落札した法人と契約を行い、調査研究事業を委託した。 大学教授等学識経験者からなる委員会を設置し、調査研究全体の進め方や、独・英・仏・米4か国の現地調査における調査項目、調査票案(政府機関、保険者、製薬企業・団体、後発医薬品企業・団体、病院・団体、薬剤師会、薬局等への質問)の検討等を行い、11月に現地調査を実施し、得た情報を基に分析を行い、調査結果報告書にまとめた。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	8	13	11	9	9
	執行額	8	12	10		
	執行率	99.7%	94.2%	90.6%		
	総事業費(執行ベース)	—	—	—		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	調査研究を実施するために委託先に設置された委員会に当課職員も出席し、当該調査研究の方向性について指示を出している。また、必要な情報についても適宜盛り込むよう連絡を取っており、事業の実施状況は十分把握できていると考える。				
	見直しの余地	平成21年度においては、入札により落札した法人と契約を行った結果、契約金額が予算額を下回った。 なお、平成23年度は、諸外国における適応外薬の使用実態及び保険適用の状況、基礎的医薬品の安定供給施策など医薬品に係る制度改革の実態・取り組みを把握し、我が国におけるドラッグ・ラグの解消や今後の薬剤使用の一層の適正化に向けた価格システムの在り方について調査研究することを主目的に実施する予定であり、これに必要な経費について要求。				
予算監視の・効率化	事業の必要性、執行の観点からの評価としては、概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。					
補記	「革新的医薬品・医療機器創出のための5か年戦略」(平成19年4月 内閣府、文部科学省、厚生労働省、経済産業省)及び「経済財政改革基本方針2008」(平成20年6月閣議決定)等において、薬価制度上の革新的医薬品の適切な評価や後発医薬品の使用促進が重要課題として挙げられている。					

厚生労働省
10百万円



【総合評価入札】

A. (財)医療経済研究・社会保険福祉協会
10百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.(財)医療経済研究・社会保険福祉協会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	海外実地調査旅費(4か国×2人)	5			
役務費	文献等翻訳、通訳料	3			
謝金	報告書執筆謝金(計6人)	1			
その他	会議費、通信費、文献購入費	1			
計		10	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)